

きょう あつ せん 案 提 示

水俣病補償処理委 患者・チツソ双方に

水俣病補償処理委員会（千種達夫会長）は二十五日厚生省で患者側およびチツソにあつせん案を提示する。

処理委としては同日中にも決

着をつけたい方針であり、また将来再び紛争が起きぬよう整ったあつせん案とすることをメドとしている。しかし補償金額に

を得ることができるとは考えていない」としている。これは、今回の補償が現時点での事件で

はなく十年以上の歳月の流れが進める意向のようだ。なお同あつせん案提示に立ち

会う紫藤県公害課長も二十四日上京したが、患者側の山本亦由代表ら十三人の交渉委員はこの日もおん密行動をとった。